

平成22年度 高知県登録販売者試験における不適切問題について

対象となる問題

午前の部

問48 鎮咳去痰薬に含まれる成分や漢方処方製剤に関する次の記述の正誤について、正しい組み合わせを下欄から選びなさい。

- a リン酸コデインは、定められた用法・用量の範囲内で乳児への影響は不明であるが、吸収された成分の一部が乳汁中に移行することが知られている。
- b 臭化水素酸デキストロメトルファン、リン酸ジメモルファンは、麻薬性鎮咳成分とも呼ばれ、延髄の咳嗽中枢に作用し、長期連用や大量摂取により倦怠感や虚脱感、多幸感等が現れることがある。
- c 甘草湯は、咳や咽喉痛に用いられるが、1ヶ月程度の服用が目安とされ、それ以上の長期連用は避ける必要がある。
- d 塩酸クロペラスチンは、副交感神経を刺激して気管支を拡張させる作用を示し、呼吸を楽にして咳や喘息の症状を鎮めることを目的として用いられる。

下欄

	a	b	c	d
1	誤	正	誤	正
2	誤	誤	正	誤
3	正	誤	誤	誤
4	誤	正	誤	誤
5	正	誤	正	正

採点上の取り扱い

全員を正解として採点する。

理由

aは、正しい記述として出題しましたが、正誤の判断ができないおそれがあるため、適切な問題ではないと判断しました。